盛岡市　汚水処理施設概成アクションプラン

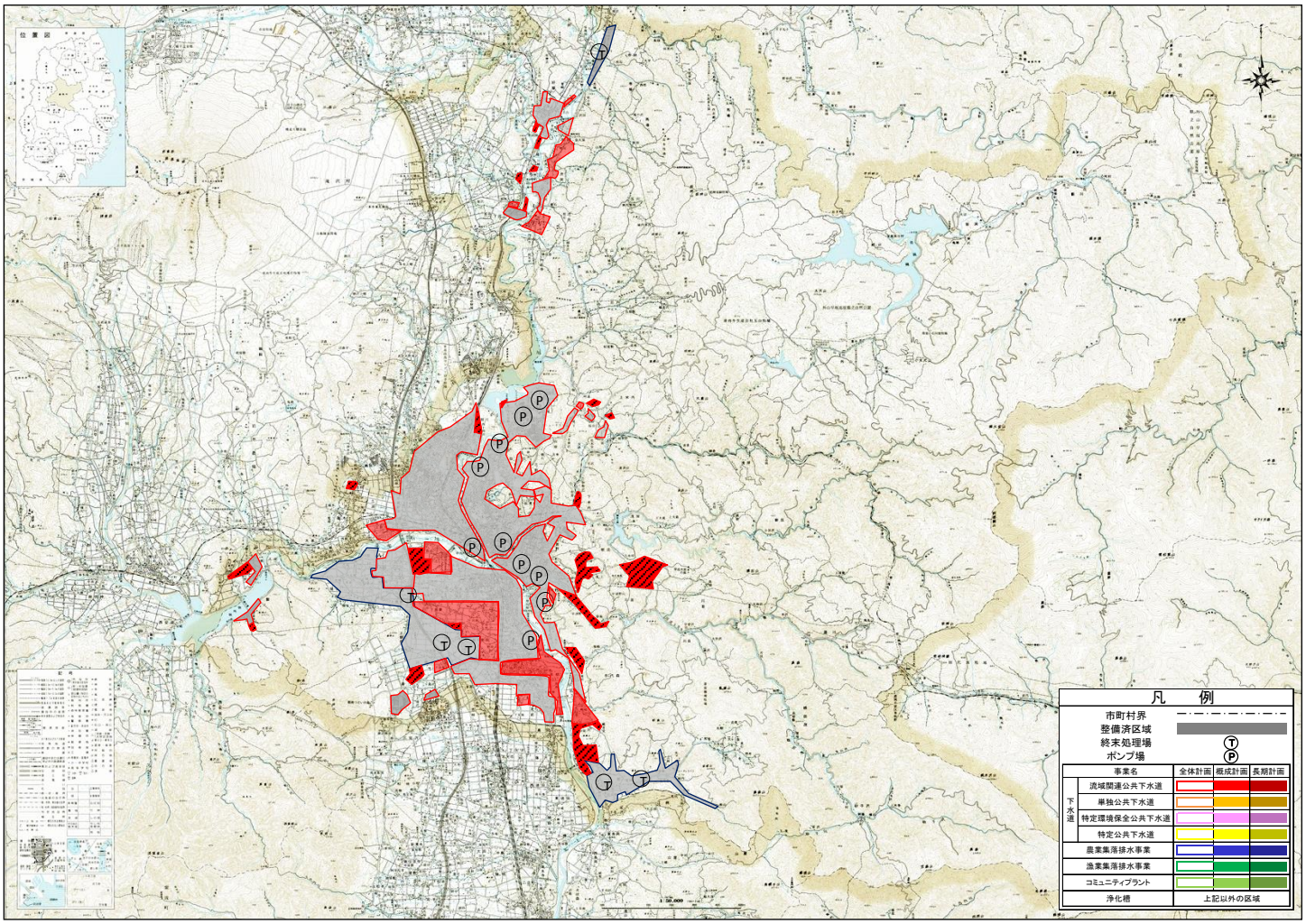
（様式1）

1. 期間設定

（1）目標年次　平成37年度（2025年）

（2）計画期間　平成29年度～平成37年度

2. 整備区域図



3. 整備計画

（1）整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025		
			H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37		
施設整備	下水道	未整備地区の整備											
	農集排												
	浄化槽	浄化槽設置整備事業											
	浄化槽	その他単独整備事業											
実行メニュー（早期概成）	共通	コスト縮減手法の適用											
	共通	広報等による普及啓発											

（2）目標値および概算事業費

項目		単位	期間	全体	（内訳） 下水道	集落排水施設 農集	集落排水施設 漁集	浄化槽 市町村設置型	浄化槽 個人設置型	浄化槽 その他	コミプラ	早期概成手法の具体的内容
現状	普及率	%	H27末時点	95.2	88.4	2.7	0.0	0.2	2.8	1.1	整備なし	◆人口推移に併せた効率的な整備を行うため，整備手法の検討を行う。 ◆管渠整備時、地形特性に応じ計画ルートの見直し，低コスト手法の検討（道路線形に合わせた施行、浅層埋設、小型MHの使用など）をする。 ◆発注手法の検討を行い管路整備のコスト縮減と工期の短縮を図る。 ◆広報やHPによる補助制度の周知、水質保全の意識啓発により、公共下水道への接続及び浄化槽の普及を促進する。
	水洗化人口割合	%		92.6	85.8	2.2	0.0	0.2	2.8	1.6	整備なし	
整備目標	普及率	%	H37末時点	98.2	90.9	2.5	0.0	0.2	3.3	1.3	整備なし	
	水洗化人口割合	%		94.5	87.2	2.1	0.0	0.2	3.3	1.7	整備なし	
	整備面積	ha	H29～H37	320.5	320.5	整備なし	整備なし				整備なし	
概算事業費	総建設事業費	百万円		9,485	8,704	整備なし	整備なし	整備なし	781		整備なし	
実行メニュー	コスト縮減手法を検討した整備実施				○		○					
	発注方式の工夫による管路整備				○							
	浄化槽設置整備補助金の嵩上げ								○			
	広報等による普及啓発				○			○	○	○		